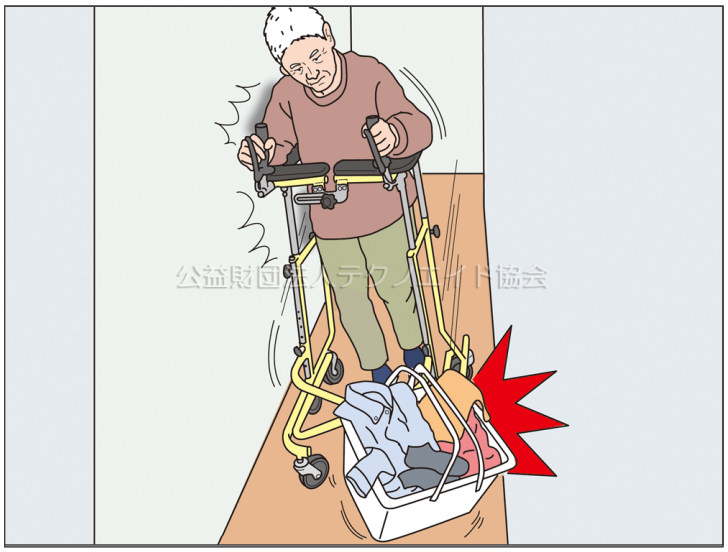
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：363

廊下に置いた荷物の横を通り抜けようとして歩行車ごと転びそうになる

場面の説明

家族が何気なく置いてしまった洗濯かごの横を強引に通り抜けようとしてバランスを崩した



利用シーン	移動
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

「ついうっかり」ということもあろうかと思いますが、動線上に障害となる荷物を置かない配慮が大切です。危険の回避ができない理由は、性格からくるものもありますが、認知機能の低下から先に進むことに執着して、障害物回避のための適切な判断ができない場合もあります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：障害物回避の判断能力が低下していた人：強引に通り抜けようとするなどとは思っていなかった環境：洗濯かごを一時的に置いておく場所がなかった環境：荷物の整理整頓ができていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：363

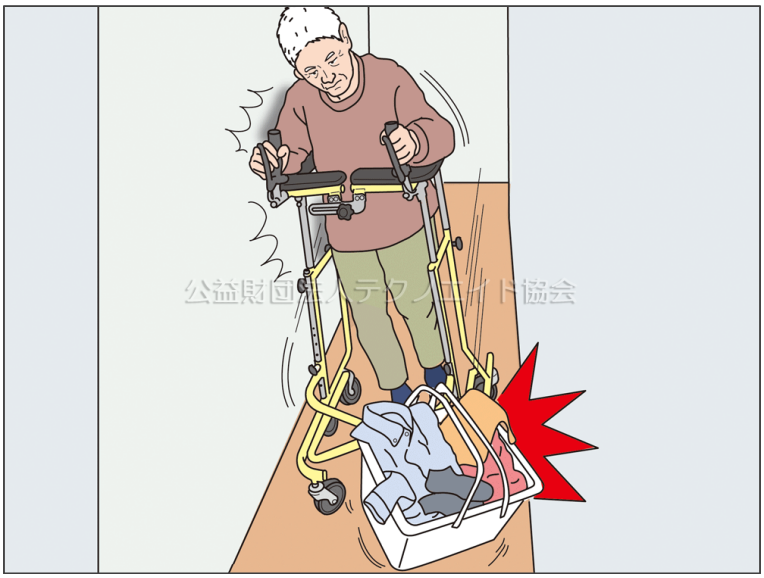
廊下に置いた荷物の横を通り抜けようとして歩行車ごと転びそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

家族が何気なく置いてしまった洗濯かごの横を強引に通り抜けようとしてバランスを崩した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.